

2021年7月26日発行

## 分科会代表より

平素より当分科会の活動にご協力を賜り御礼申し上げます。昨年度は、コロナ禍のもとで化学工学会秋季大会シンポジウムおよび気液固分散工学サロン講演会等の定例行事をオンラインにて開催しました。分科会の活動に対して会員の皆様のご協力を頂き、御礼申し上げます。今年度も前年度と同じ分科会幹事メンバーで引き続き担当させていただきます。どうぞよろしくお願いたします。今年度は化学工学会第52回秋季大会（2021年9月22日～9月24日、岡山大学）がハイブリッド形式で開催される予定です。本分科会では、気泡・液滴・微粒子分散工学2021（オンライン）を企画し、2件の展望講演と21件の一般講演が行われます。展望講演について、高木周先生（東京大学）から「気泡クラスターの流体力学」というタイトルで講演いただき、甲斐敬美先生（鹿児島大学）から「なぜ微粉粒子は流動触媒層の触媒としてふさわしいのか？」というタイトルでご講演いただきます。本分科会からファインバブル学会連合に参画されている藤岡沙都子先生（慶應義塾大学）および安藤景太先生（慶應義塾大学）が中心となって気泡・液滴・微粒子分散工学2021においてファインバブルに関するショートセッションが企画されます。秋季大会会期中に開催される気液固分散工学サロン（オンライン）では、本分科会代表（2016-2017年度）およびMMPE2017・Vice-Chairを歴任された岩田修一先生（名古屋工業大学）にご講演いただけることになりました。また、今後の重要日程として、本分科会が深く関係する国際シンポジウムMMPE2022（ドイツ・ベルリン市）の開催日程（再々延期）について、分科会総会において示される予定です。このように秋季大会会期中の行事が多数計画されますので、是非、ご参加ください。最後に、今年度も本分科会の行事への積極的なご参加をお願い申し上げます。

（代表 酒井幹夫）

## 2021年3月 分科会総会の概要

コロナ禍下の情勢のもと、2021年3月22日に気泡・液滴・微粒子分散工学分科会2020年度第2回総会がオンラインにて開催されました。総会は酒井代表の議事により進行さ

れ、まず、2021年度ファインバブル学会連合分担金について、シンポジウム共催費として3万円支出することが承認されました。また、ファインバブル学会連合の次年度の体制として、藤岡先生および安藤先生を当連合の評議員として推薦することが承認されました。また報告事項として、チトラ会計幹事より2020年度の会計報告がなされました。さらに、部会から要請のあった遊休資産の基金化については本分科会では行わない方針であることが酒井代表から報告されました。また、2020年秋季大会のシンポジウム賞受賞者3名について酒井代表より報告がなされたほか、関連学会の企画に関する紹介がありました。

（副代表 山田真澄）

## 第52回秋季大会シンポジウムについて

代表挨拶の重複になりますが、2021年9月22-24日に岡山大学にて化学工学会第52回秋季大会が開催される予定となっております。現時点では双方向ライブ配信を併用したオンライン・オンサイト併用開催となる予定です。本分科会ではこれまでに引き続き、SY-53【粒子・流体プロセス部会シンポジウム】「気泡・液滴・微粒子分散工学2021」と題したシンポジウムを企画しています。23件の研究発表申し込みがあり、うち2件の展望講演を予定しています。実際の開催形式等に変更がある可能性もありますが、最新の研究内容について意見交換を行う好機ですので、分科会会員の皆様におかれましては是非ともご参加いただき、気液固分散工学に関する研究成果について活発にご議論いただけますと幸いです。

<http://www3.scej.org/meeting/52f/index.html>

（副代表 山田真澄）

## 第23回気液固分散工学サロンのご案内

第52回秋季大会の期間中（2021年9月22日）に、名古屋工業大学・岩田 修一先生をお招きし、「レオロジーを応用した気泡除去」の題目でご講演いただきます。粘弾性流体中に泡が含まれる場合には、粘性力、弾性力、表面張力が関与した複雑系となりますが、粘性の高いそのような流体から微小気泡を除去する方法について、メカニズムに触れながらご紹介いただきます。



岩田 修一 先生  
(企画幹事 石神 徹)

## MMPE2020の再延期について

The 4th International Symposium on Multiscale Multiphase Process Engineering (MMPE) が新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況を受け再延期となりました。延期後の日程は、ホームページ (<https://dechema.de/mmpe2021.html>) に掲載されていますが、日独双方で意見交換をしながら調整した結果、2022年9月25日～9月28日の日程で開催することになりました。また、2022年へと再延期となったことに伴い、日本で開催する予定となっていましたThe 5th International Symposium on Multiscale Multiphase Process Engineeringについても、一旦、白紙に戻して検討することとなりました。本件に関する詳細は、化学工学会第52回秋季大会中の気液固分散工学分科会総会にて説明する予定です。新型コロナウイルス感染症の問題は、未だに予断を許さない状況が続いていますが、感染症が早期に収束し、仕事や日常生活に活気が戻り、来年度には盛大にMMPEが開催されますことを切に願っております。

(徳島大学 太田光浩)

## 本分科会関連行事等

本分科会に関連する以下のような学会・イベント情報があります。ご興味のある方は積極的にご参加ください。

- 混相流シンポジウム2021, 2021年8月22～24日, オンライン開催  
<http://www.jsmf.gr.jp/mfsymp2021/>
- 日本原子力学会, 2021年秋の大会, 2021年9月8～10日, オンライン開催  
<https://confit.atlas.jp/guide/event/aesj2021f/top>
- 粉体工学会 第56回夏期シンポジウム「DX時代の

粉体工学：粉体工学とデータサイエンスの融合に向けて」

2021年10月8～9日, オンライン開催

<http://www.sptj.jp/event/natsu/>

- The 8th Asian Particle Technology Symposium (APT 2021), October 11-14, 2021, Osaka International Convention Center  
<https://apt2021.org/>
- 国際粉体工業展大阪2021, 2021年10月13～15日, インテックス大阪+オンライン  
<https://www.powtex.com/osaka/>
- 2021 AIChE Annual Meeting, November 7-19, 2021, Boston (In-person) and Virtual  
<https://www.aiche.org/conferences/aiche-annual-meeting/2021>

(副代表 山田真澄)

## 入会のお勧めとご意見募集

本分科会ではこれまでに引き続き、本分野及び分科会の活動に関心をおもちの方々の入会を募集しております。化学工学会の正会員または学生会員であれば会費は無料です。お知り合いの方などにお声がけいただけますと幸いです。入会の詳細につきましては下記HPをご覧ください。

<http://www.applc.keio.ac.jp/~terasaka/BUDROP/E/>

またニュースレターのあり方や分科会の将来につきましても、これまでに引き続きご意見を募集しております。どのようなご意見でも結構ですので、何かお気づきの点がございましたら代表・副代表まで電子メールなどでご連絡いただけますと幸いです。

(代表 酒井幹夫, 副代表 山田真澄)